

リフレクションレビュー

- ・ユースケース記述を作成する目的について説明しなさい
- ・分析シーケンス図を作成する目的について説明しなさい

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的 ユースケース記述とは

ユースケース記述: 各ユースケースの詳細を記述したもの。

ユースケース記述を作成する目的 ユースケース記述とは

ユースケース記述: 各ユースケースの詳細を記述したもの。

ユースケース: アクターから見たシステムの機能のこと。

アクター: システムの機能を利用するユーザーやハードウェア、外部システムのこと。

ユースケース記述を作成する目的 ユースケース記述とは

ユースケース記述: 各ユースケースの詳細を記述したもの。

ユースケース: **アクター**から見たシステムの機能のこと。

アクター: システムの機能を利用するユーザーやハードウェア、外部システムのこと。

ユースケース記述の例

ユースケース 記述	システム名	グループ名	承認印		作成日		担当
	販売支援						

ユースケース： ユーザー一覧

Use Case： ユーザー一覧（ID：_____）

Summary： ユーザーは、すべてのユーザー情報を一覧表示する。

Actors： ユーザー（従業員） ※1 演習時点では、全ユーザーの実行を許容する。

Preconditions： ログインされ、ユーザー一覧画面が表示されている。 ※2 演習時点では、ユーザー一覧画面が表示されていることをPreconditionsとする。

Descriptions： 1. システムはユーザー一覧を画面に表示する。
「ユーザー名」、「パスワード」、「権限」、「メールアドレス」、「郵便番号」、「都道府県」、「都道府県を除く住所」、「電話番号」

Exceptions： 1.a ユーザー情報が登録されていない場合

Postconditions： ユーザー一覧が検索されている。

Scenarios： UC204-S01 正常に処理できる場合
システムは、全ユーザー情報を検索し、すべてのユーザー情報を画面に表示する。

UC204-S02 ユーザー情報が登録されていない場合（Exceptions-1.a）
システムは、全ユーザー情報を検索する。
ユーザー情報は登録されていない。
システムは、検索エラーメッセージを画面に表示する。

ユースケース記述を作成する目的 いつ作るのか



ユースケース記述を作成する目的 いつ作るのか



1.1 システム要求の抽出

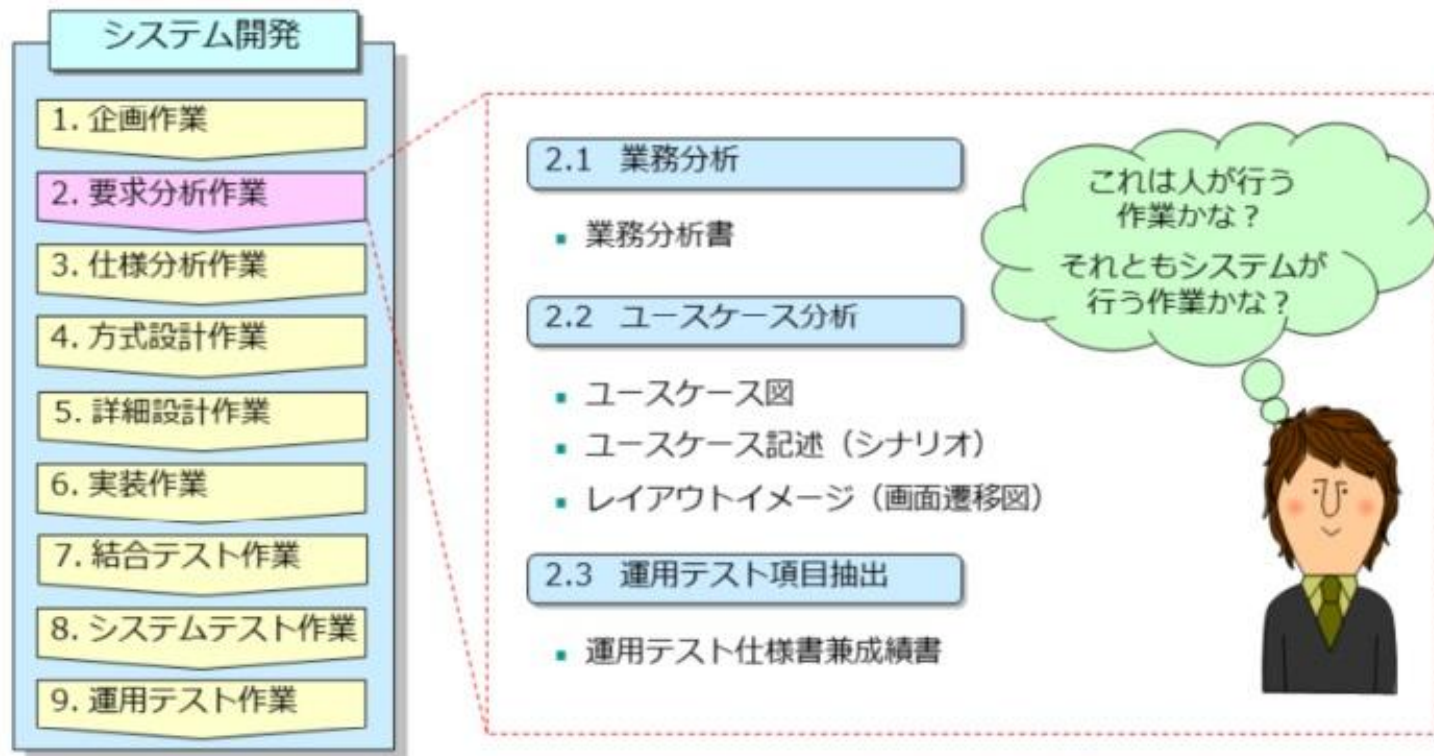
- システム化の対象範囲の決定
- コストや納期、利益の洗い出し

どのようなシステムを
開発するのかな？

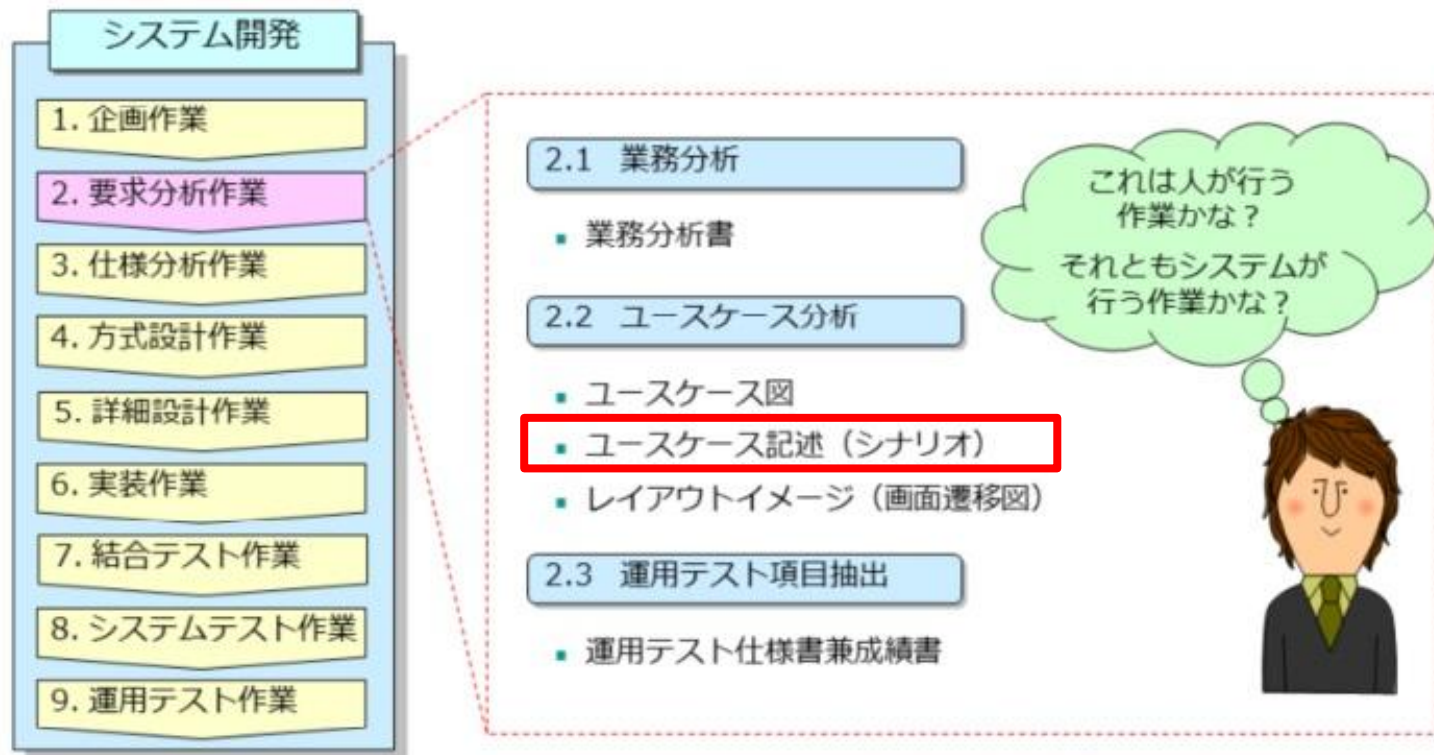
システム化する範囲は
業務のどこかな？



ユースケース記述を作成する目的 いつ作るのか



ユースケース記述を作成する目的 いつ作るのか



ユースケース記述を作成する目的

2.1 業務分析

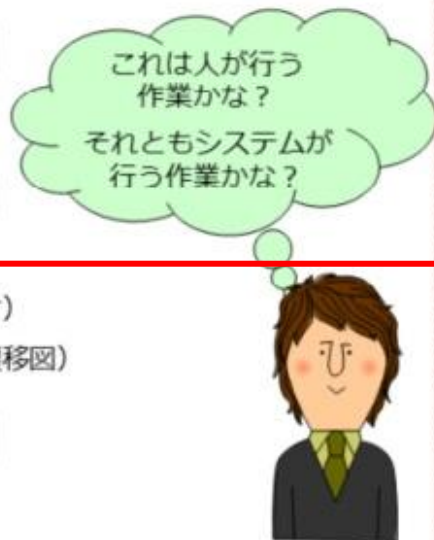
- 業務分析書

2.2 ユースケース分析

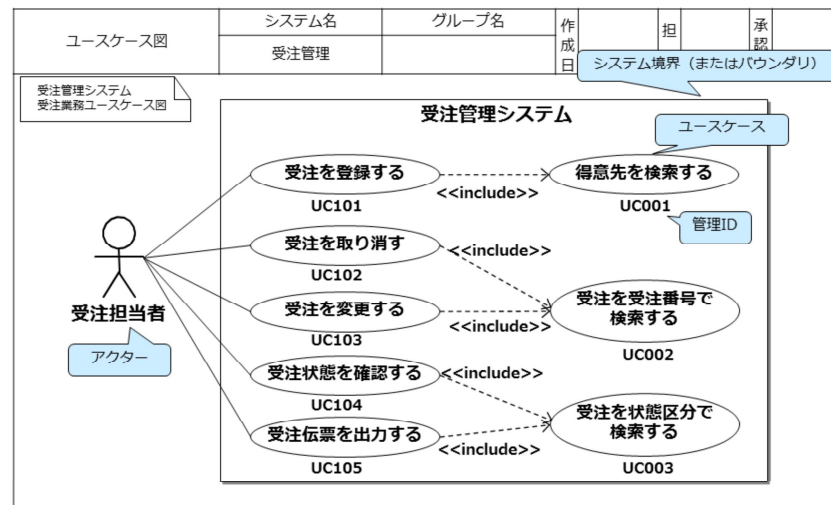
- ユースケース図
- ユースケース記述（シナリオ）
- レイアウトイメージ（画面遷移図）

2.3 運用テスト項目抽出

- 運用テスト仕様書兼成績書



要求分析作業

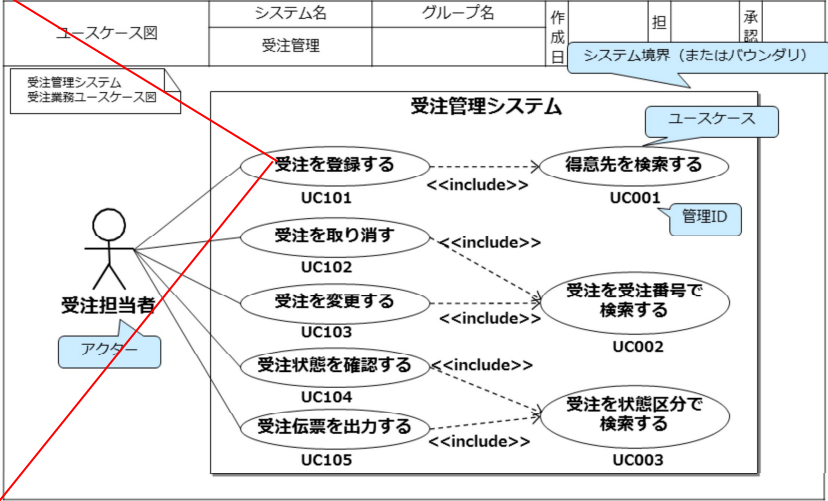


ユースケース図

ユースケース記述を作成する目的

ユースケースごとに作る

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
ユースケース：受注を入力する Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101) Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。 Actors : 受注担当者 Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。 Descriptions : 1 受注担当者は、@[得意先名]を入力@し、@[検索]ボタンを押す@。 1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。 2 受注担当者は、@[商品コード]「数量」を入力@し、@[追加]ボタンを押す@。 2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。 2.2 システムは、商品在庫数を取得する。 2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。 2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。 「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」 3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@。 3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。 3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。 3.3 システムは、受注情報を登録する。 Exceptions : 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。 2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。 Postconditions : 受注情報が登録されている。 Scenarios : UC101-S01 正常に処理できる場合 受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。 システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。 UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a) ;					



ユースケース図

ユースケース記述

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的:

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				

ユースケース：受注を入力する

Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101)

Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。

Actors : 受注担当者

Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。

Descriptions :

- 1 受注担当者は、@[得意先名]を入力@[し、@[検索]ボタンを押す@[。
 - 1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。
- 2 受注担当者は、@[商品コード]「数量」を入力@[し、@[追加]ボタンを押す@[。
 - 2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。
 - 2.2 システムは、商品在庫数を取得する。
 - 2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。
 - 2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。
「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」
- 3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@[。
 - 3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。
 - 3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。
 - 3.3 システムは、受注情報を登録する。

Exceptions :

- 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。
- 2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。

Postconditions : 受注情報が登録されている。

Scenarios :

UC101-S01 正常に処理できる場合

受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。

システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。

UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)

;

Preconditions条件が実行されない、このユースケースは起動しない。

「2.1a」のように項目を振ることによって、Descriptions(処理)との対応を明確にする。

Preconditions条件が実行されないと、このユースケースは起動しない。

「2.1a」のように項目を振ることによって、Descriptions(処理)との対応を明確にする。

ユースケース記述

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的:
① 利用者が入力する情報

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
<div><div>ユースケース：受注を入力する</div><div>Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101)</div><div>Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。</div><div>Actors : 受注担当者</div><div>Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。</div><div>Descriptions :<div>1 受注担当者は、①「得意先名」を入力②し、③[検索]ボタンを押す④。</div><div>1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。</div><div>2 受注担当者は、⑤「商品コード」「数量」を入力⑥し、⑦[追加]ボタンを押す⑧。</div><div>2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。</div><div>2.2 システムは、商品在庫数を取得する。</div><div>2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。</div><div>2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。</div><div>「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」</div><div>3 受注担当者は、⑨[確定]ボタンを押す⑩。</div><div>3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。</div><div>3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。</div><div>3.3 システムは、受注情報を登録する。</div></div><div>Exceptions :<div>2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。</div><div>2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。</div></div><div>Postconditions : 受注情報が登録されている。</div><div>Scenarios : UC101-S01 正常に処理できる場合</div><div>受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。</div><div>システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。</div><div>UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)</div><div></div></div>					

ユースケース記述

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的:
①利用者が入力する情報

②利用者が実行する操作

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
<p>ユースケース：受注を入力する</p> <p>Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101)</p> <p>Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。</p> <p>Actors : 受注担当者</p> <p>Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。</p> <p>Descriptions : 1 受注担当者は、@「得意先名」を入力@し、@「検索」ボタンを押す@。</p> <p>1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。</p> <p>2 受注担当者は、@「商品コード」「数量」を入力@し、@「追加」ボタンを押す@。</p> <p>2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。</p> <p>2.2 システムは、商品在庫数を取得する。</p> <p>2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。</p> <p>2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。</p> <p>「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」</p> <p>3 受注担当者は、@「確定」ボタンを押す@。</p> <p>3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。</p> <p>3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。</p> <p>3.3 システムは、受注情報を登録する。</p> <p>Exceptions : 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。</p> <p>2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。</p> <p>Postconditions : 受注情報が登録されている。</p> <p>Scenarios : UC101-S01 正常に処理できる場合</p> <p>受注担当者は、得意先コードを入力し、「検索」ボタンを押す。</p> <p>システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。</p> <p>UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)</p> <p>;</p>					

ユースケース記述

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的:

①利用者が入力する情報

②利用者が実行する操作

③利用者の操作によりシステムはどのような流れで処理をするのか

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				

ユースケース：受注を入力する

Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101)

Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。

Actors : 受注担当者

Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。

Descriptions : 1 受注担当者は、@「得意先名」を入力@し、@[検索]ボタンを押す@。
1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。
2 受注担当者は、@[商品コード]「数量」を入力@し、@[追加]ボタンを押す@。
2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。
2.2 システムは、商品在庫数を取得する。
2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。
2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。
「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」
3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@。
3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。
3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。
3.3 システムは、受注情報を登録する。

Exceptions : 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。
2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。

Postconditions : 受注情報が登録されている。

Scenarios : UC101-S01 正常に処理できる場合
受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。
システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。
UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)
;

Preconditions条件が実行されないと、このユースケースは起動しない。

「2.1a」のように項目を振ることによって、Descriptions(処理)との対応を明確にする。

ユースケース記述

ユースケース記述を作成する目的

ユースケース記述を作成する目的:

①利用者が入力する情報

②利用者が実行する操作

③利用者の操作によりシステムはどのような流れで処理をするのか

各ユースケースに関して、
①～③を明確にするために作成する。

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
ユースケース：受注を入力する Use Case : 受注情報を登録する (ID : UC101) Summary : 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。 Actors : 受注担当者 Preconditions : システムが起動されており、かつログインされている。 Descriptions : 1 受注担当者は、@[得意先名]を入力@し、@[検索]ボタンを押す@。 1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。 2 受注担当者は、@[商品コード]「数量」を入力@し、@[追加]ボタンを押す@。 2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。 2.2 システムは、商品在庫数を取得する。 2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。 2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。 「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」 3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@。 3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。 3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。 3.3 システムは、受注情報を登録する。 Exceptions : 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。 2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。 Postconditions : 受注情報が登録されている。 Scenarios : UC101-S01 正常に処理できる場合 受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。 システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。 UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a) ;					

Preconditions条件が実行されないと、このユースケースは起動しない。

「2.1a」のように項目を振ることによって、Descriptions(処理)との対応を明確にする。

ユースケース記述

分析シーケンス図を作成する目的

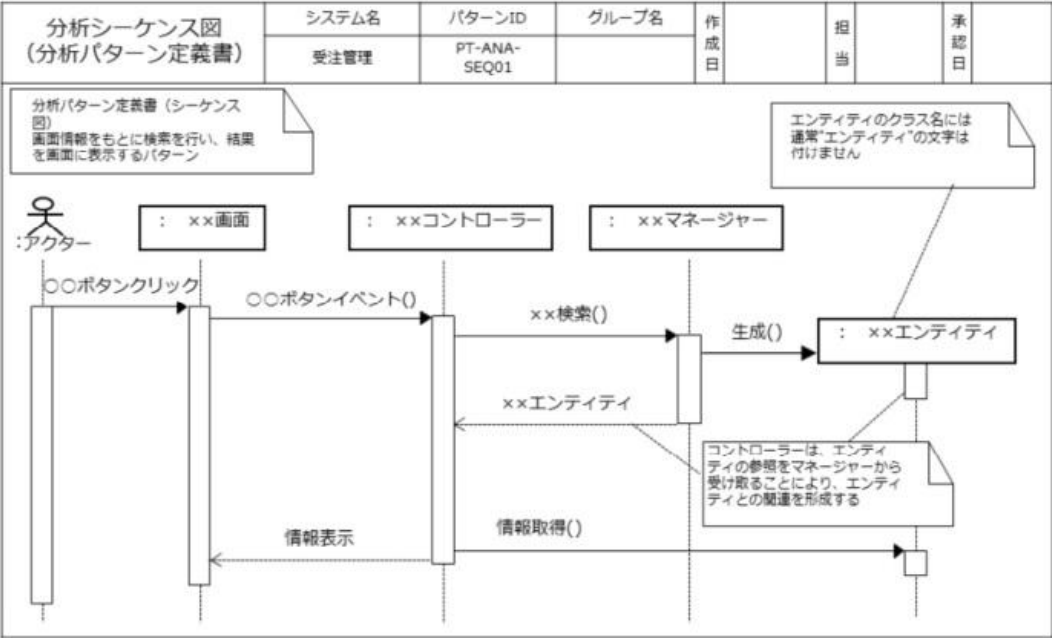
分析シーケンス図を作成する目的 **分析シーケンス図**とは

分析シーケンス図:オブジェクト抽出のパターンに従って、処理のパターンを設定したもの

分析シーケンス図を作成する目的 分析シーケンス図とは

分析シーケンス図:オブジェクト抽出のパターンに従って、処理のパターンを設定したもの

分析シーケンス図の例

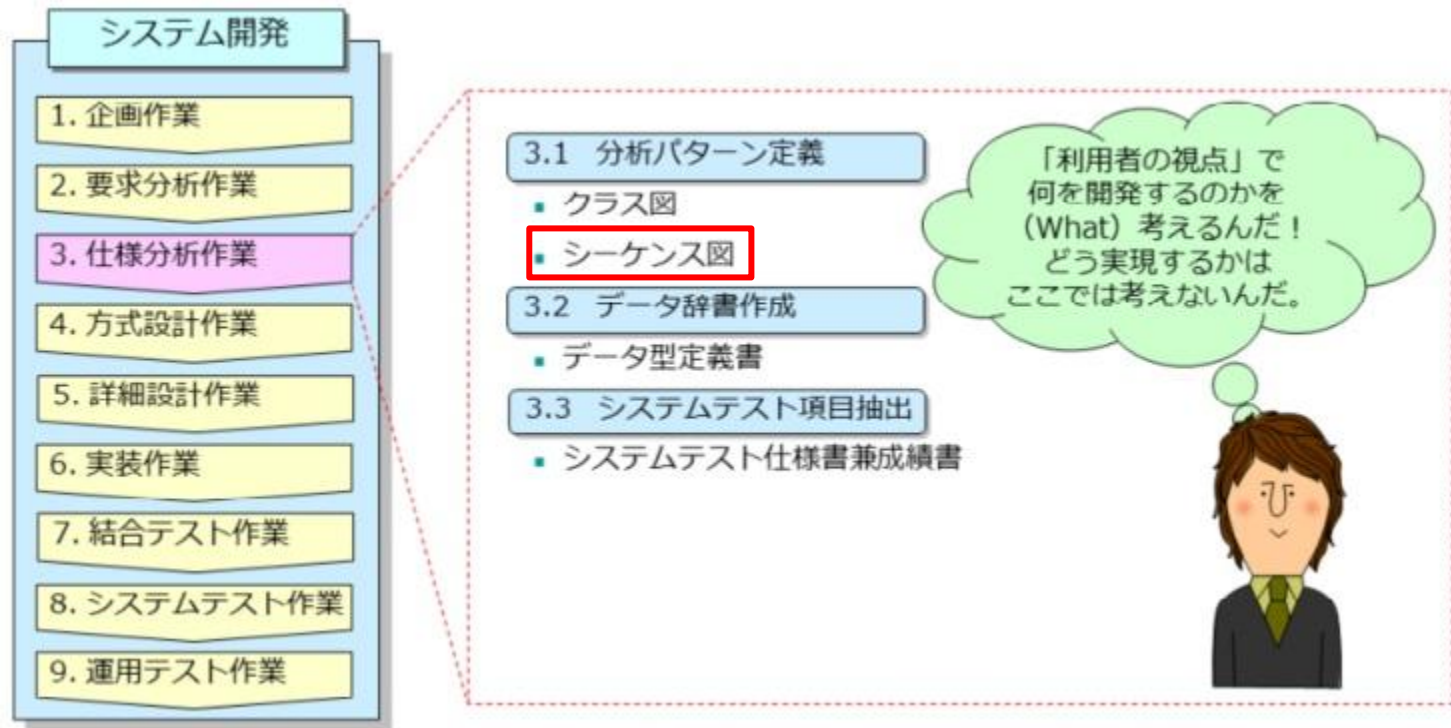


分析シーケンス図を作成する目的 いつ作るのか



← 分析シーケンス図は、この段階で作る。

分析シーケンス図を作成する目的 いつ作るのか



分析シーケンス図を作成する目的

3.1 分析パターン定義

クラス図

シーケンス図


3.2 データ辞書作成

データ型定義書

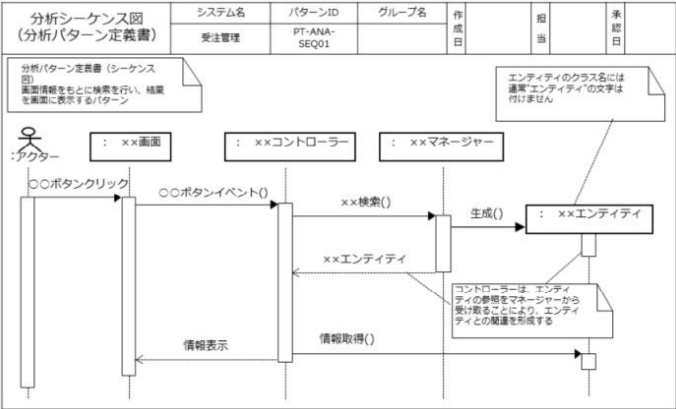
3.3 システムテスト項目抽出

システムテスト仕様書兼成績書

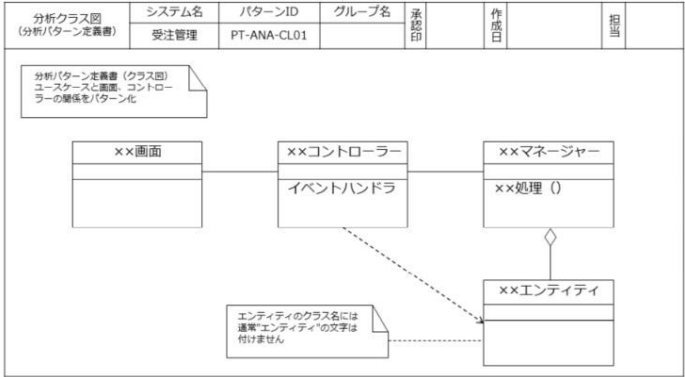
「利用者の視点」で何を開発するのかを(What)考えるんだ！どう実現するかはここでは考えないんだ。



仕様分析作業

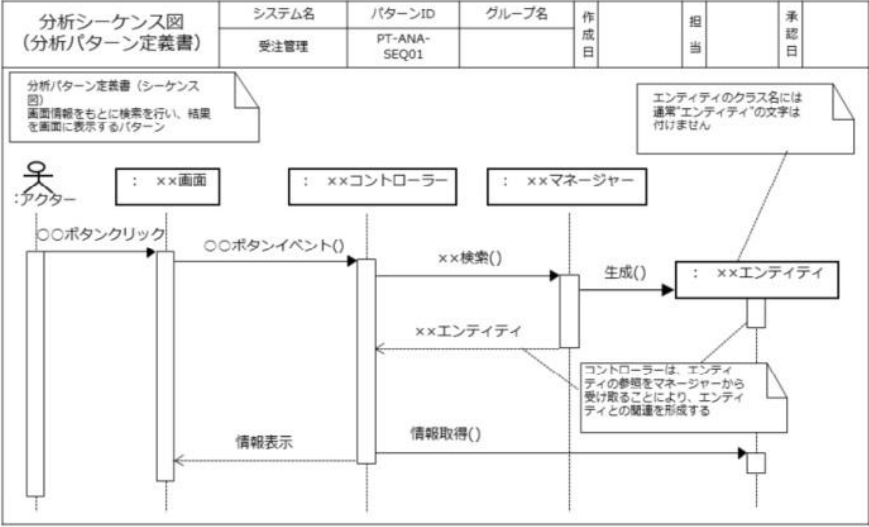


シーケンス図

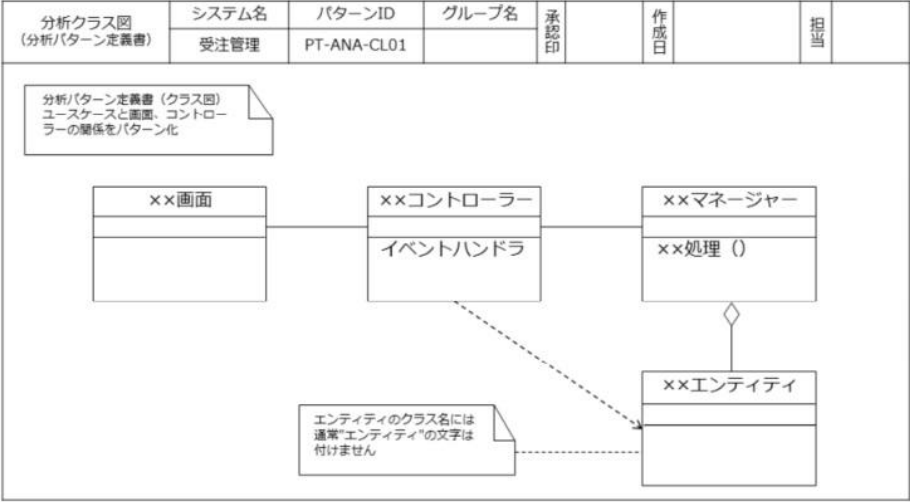


クラス図

分析シーケンス図を作成する目的



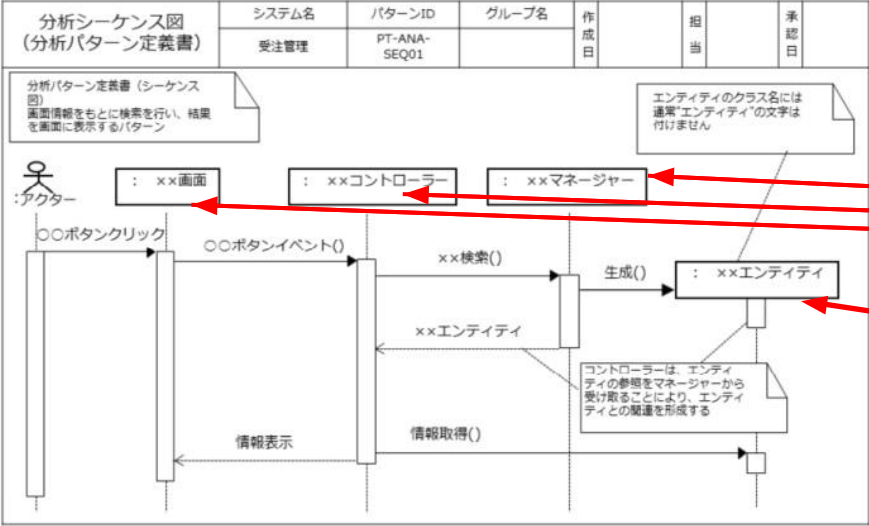
分析シーケンス図



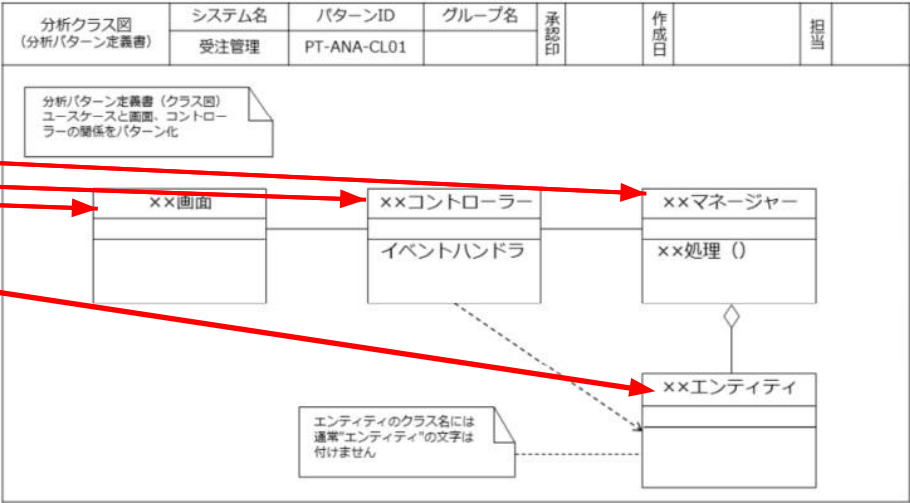
クラス図

ともに、オブジェクト間の関係性を表している

分析シーケンス図を作成する目的



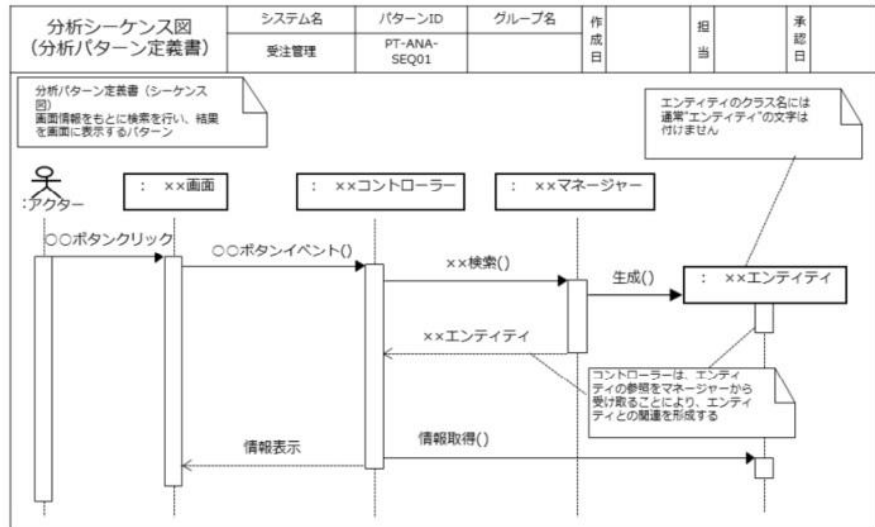
分析シーケンス図



クラス図

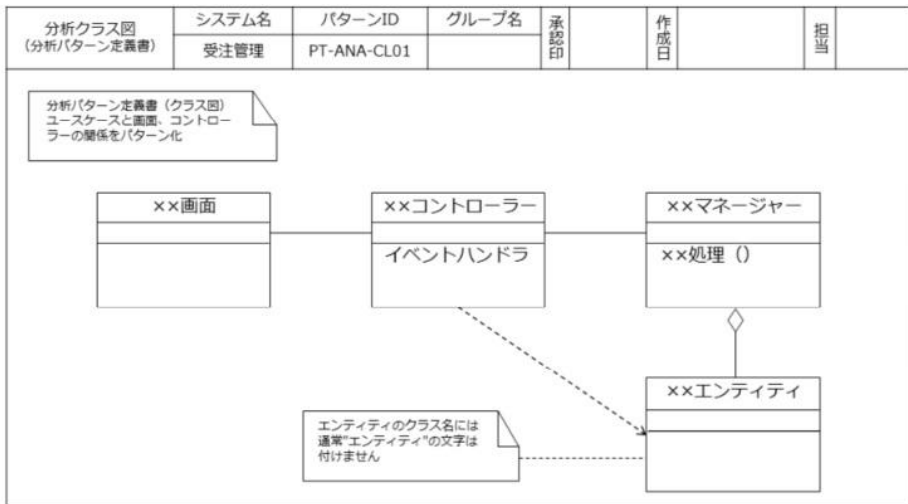
書かれているオブジェクトも同じ。
違いは...

分析シーケンス図を作成する目的



分析シーケンス図

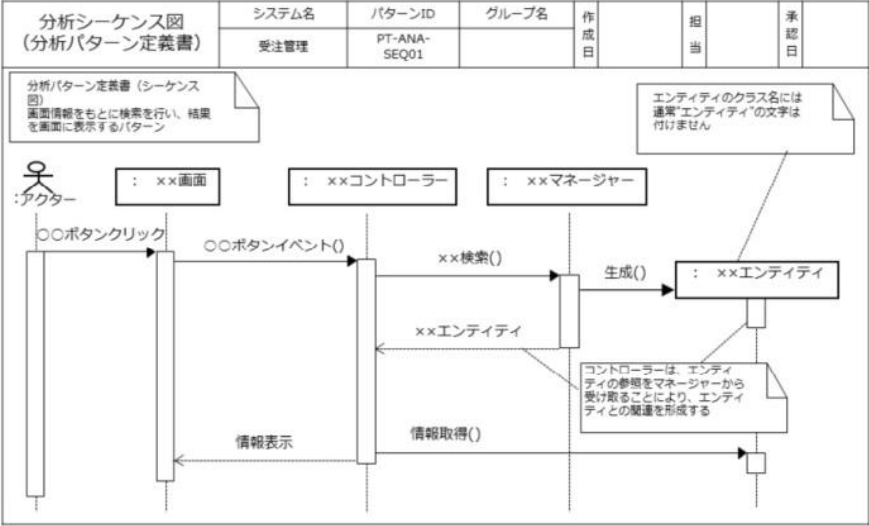
・オブジェクト間の**相互作用**が明確になる。
→どのような流れで関係し合うのかが明確になる



クラス図

・オブジェクト間の**関係性**が明確になる。
→どういう関係になるのかが明確になる

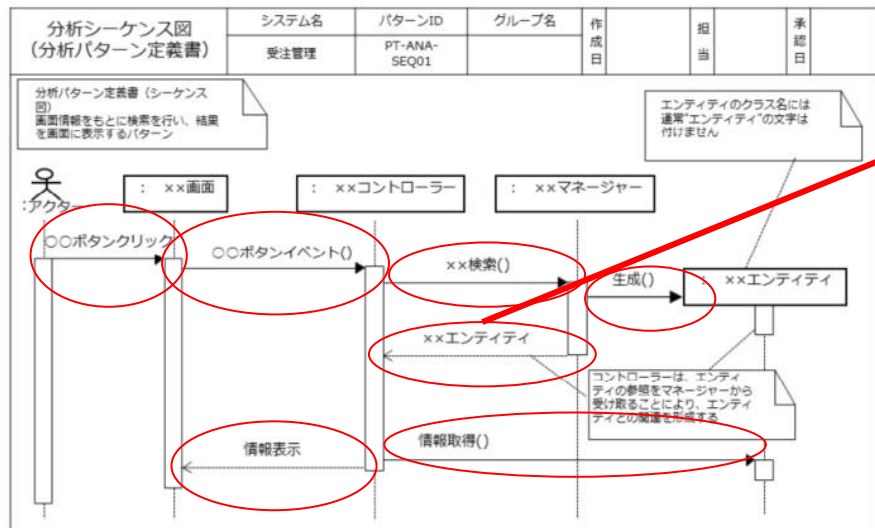
分析シーケンス図を作成する目的



分析シーケンス図を作成する目的:

分析シーケンス図

分析シーケンス図を作成する目的



分析シーケンス図を作成する目的:

**オブジェクト間の相互作用を
明確にするため**

分析シーケンス図

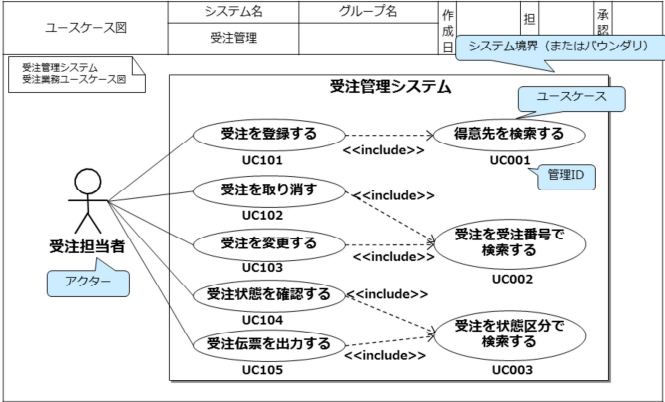
リフレクションレビュー終わり

質問

質問

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
<p>ユースケース：受注を入力する</p> <p>Use Case： 受注情報を登録する (ID：UC101)</p> <p>Summary： 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。</p> <p>Actors： 受注担当者</p> <p>Preconditions： システムが起動されており、かつログインされている。</p> <p>Descriptions： 1 受注担当者は、@「得意先名」を入力@し、@[検索]ボタンを押す@。</p> <p>1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。</p> <p>2 受注担当者は、@[商品コード]「数量」を入力@し、@[追加]ボタンを押す@。</p> <p>2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。</p> <p>2.2 システムは、商品在庫数を取得する。</p> <p>2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。</p> <p>2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。</p> <p>「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」</p> <p>3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@。</p> <p>3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。</p> <p>3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。</p> <p>3.3 システムは、受注情報を登録する。</p> <p>Exceptions： 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。</p> <p>2.1b 受注数に対する在庫数が不足の場合は、拒否する。</p> <p>Postconditions： 受注情報が登録されている。</p> <p>Scenarios： UC101-S01 正常に処理できる場合</p> <p>受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。</p> <p>システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。</p> <p>UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)</p>					

ユースケース記述



ユースケース図

質問1 ユースケース記述やユースケース図は、どの視点から作るものですか？

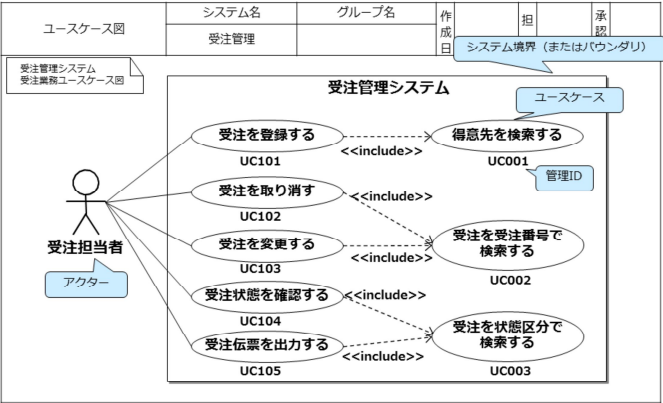
①～③の中から1つ選んでください。

- ①ユーザー
- ②アクター
- ③システム

質問

ユースケース記述	システム名	グループ名	作成日	担当	承認日
	受注管理				
<p>ユースケース：受注を入力する</p> <p>Use Case： 受注情報を登録する (ID：UC101)</p> <p>Summary： 受注担当者は、得意先からの受注情報を登録する。</p> <p>Actors： 受注担当者</p> <p>Preconditions： システムが起動されており、かつログインされている。</p> <p>Descriptions： 1 受注担当者は、@「得意先名」を入力@し、@[検索]ボタンを押す@。</p> <p>1.1 システムは「得意先コード」を受け取り、「得意先を検索する」ユースケース (UC001) を起動する。</p> <p>2 受注担当者は、@「商品コード」「数量」を入力@し、@[追加]ボタンを押す@。</p> <p>2.1 システムは、「商品コード」「数量」を受け取り、商品情報を取得する。</p> <p>2.2 システムは、商品在庫数を取得する。</p> <p>2.3 システムは、商品の在庫数を更新する。</p> <p>2.4 システムは、受注金額を計算し、受注情報を表示する。</p> <p>「商品コード」「商品名」「単価」「数量」「受注金額」「合計金額」「消費税額 (内税)」「総計」</p> <p>3 受注担当者は、@[確定]ボタンを押す@。</p> <p>3.1 システムは、「受注番号」「受注日」「納入日」を取得し、表示する。</p> <p>3.2 システムは、受注状態区分を「受注状態」にする。</p> <p>3.3 システムは、受注情報を登録する。</p> <p>Exceptions： 2.1a 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合は、拒否する。</p> <p>2.1b 受注数に対する在庫数が不足する場合は、拒否する。</p> <p>Postconditions： 受注情報が登録されている。</p> <p>Scenarios： UC101-S01 正常に処理できる場合</p> <p>受注担当者は、得意先コードを入力し、[検索]ボタンを押す。</p> <p>システムは、得意先を検索し、得意先情報を画面に表示する。</p> <p>UC101-S02 商品コードに該当する商品情報が存在しない場合 (Exception-2.1.a)</p>					

ユースケース記述



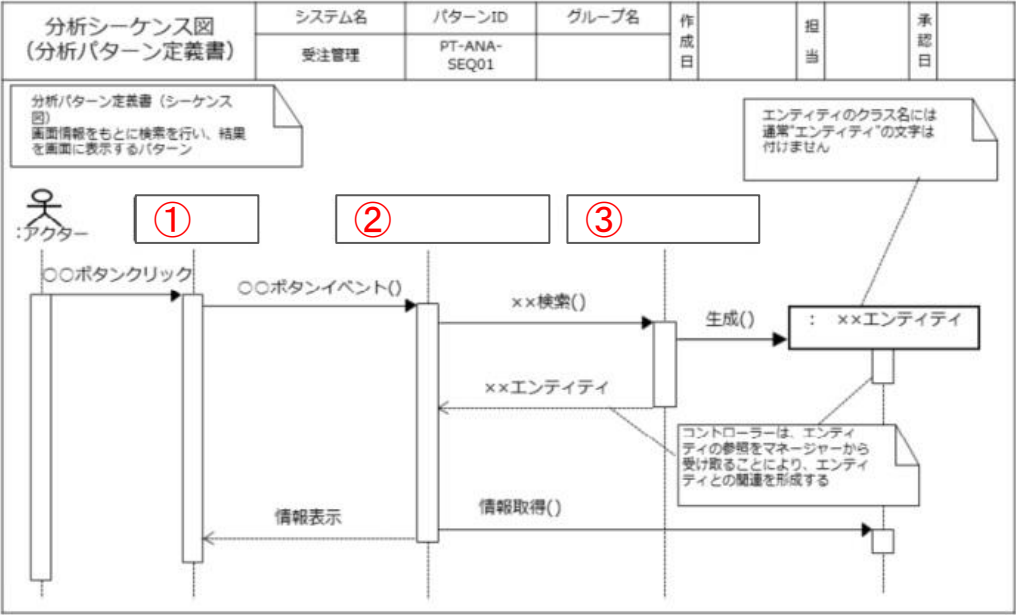
ユースケース図

質問1 ユースケース記述やユースケース図は、どの視点から作るものですか？

①～③の中から1つ選んでください。

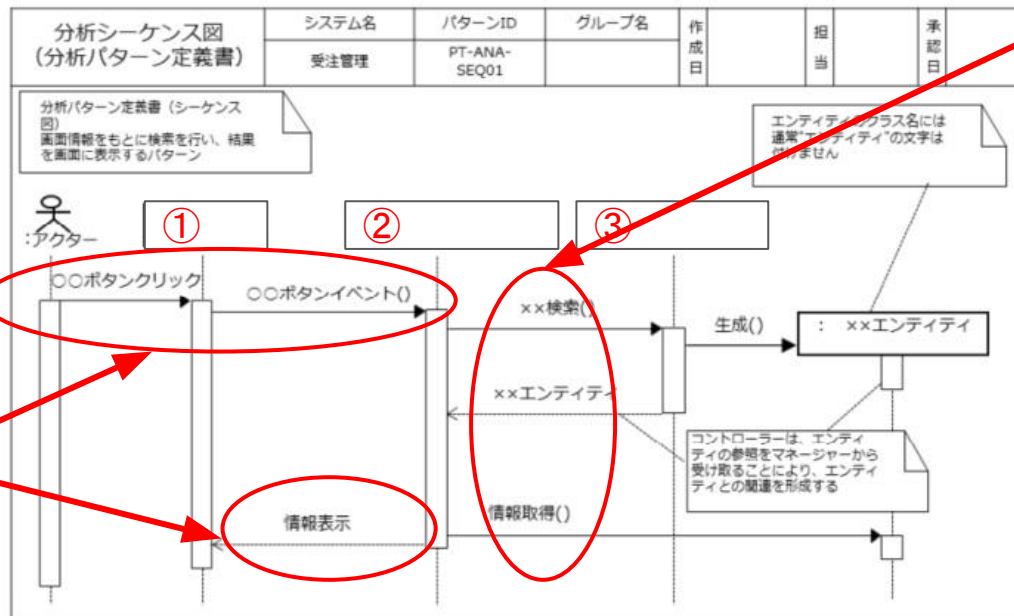
- 正解①ユーザー**
- ②アクター (「アクター」はユーザー以外にハードウェアなどを指す場合があるので間違い。)
- ③システム

質問



質問2 上の分析シーケンス図は MVCパターン(要素技術テキストP162, 163)をベースに作られています。MVCのV(ビュー)にあたるのはどのクラスでしょうか？
シーケンス図の内容から判断して、①～③の中から1つ選んでください。

質問



コントローラーの仕事

ビューの仕事

質問2 上の分析シーケンス図は MVC パターン(要素技術テキスト P162, 163)をベースに作られています。MVC の V(ビュー)にあたるのはどのクラスでしょうか？
シーケンス図の内容から判断して、①～③の中から1つ選んでください。

正解: ①

終わりです。ありがとうございました。